

令和4年度 豊後大野市民病院消防設備更新工事 設計図

図面番号	図面名称	縮尺
E-00	図面リスト	—
E-01	特記仕様書(1)	—
E-02	特記仕様書(2)	—
E-03	配置図	1/600
E-04	改修後 非常放送設備 機器姿図	—
E-05	非常放送設備 1階平面図(1)	1/200
E-06	非常放送設備 1階平面図(増築棟)	1/100
E-07	既設 放送設備 機器姿図	—
E-08	既設 自動火災報知設備 系統図	—
E-09	既設 自動火災報知設備 系統図(増築棟)	—
E-10	自動火災報知設備 機器更新 ステップ図(1)	—
E-11	自動火災報知設備 機器更新 ステップ図(2)	—
E-12	改修前 自動火災報知設備 機器図	—
E-13	自動火災報知設備 1階平面図(1)	1/200
E-14	自動火災報知設備 1階平面図(2)	1/200
E-15	自動火災報知設備 1階平面図(増築棟)	1/100
E-16	自動火災報知設備設備 1階平面図(保健福祉センター)	1/100
E-17	自動火災報知設備 2階平面図(1)	1/200
E-18	自動火災報知設備 2階平面図(2)	1/200
E-19	自動火災報知設備 2階平面図(増築棟)	1/100

電気設備工事仕様書

1. 工事概要

1. 工事場所 豊後大野(市)・那 緒方(町)・村 馬場276番地
2. 建物概要

Table with 6 columns: 建物名称, 構造, 階数, 延床面積(m2), 消防法令別表第一, 備考. Row 1: 豊後大野市民病院, RC, 2F, -, -, 既存建物

3. 工事種目 (●印をつけたものを適用する)

Table with 6 columns: 建築物及び屋外工事種目, 豊後大野市民病院, etc. Includes categories like 動力設備, 電灯設備, 消防設備, etc.

2. 工事仕様

1. 一般仕様

(1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)」(以下、「標準仕様書」という。)

2. 特記仕様

章は●印、項目は番号に○印、特記項目は◎印をそれぞれつけたものを適用する。

Main specification table with columns: 章, 項目, 特記. Includes items like 機材等, 電気工作物の種類, 監督員事務所, etc.

20 配管・配線等

- 21 支持金物その他配線プレート等
22 防火・耐熱性等
23 断熱結露防止
24 身体障害者のための国際シンボルマーク
25 耐震措置

● 一般共通事項

27 施工調査

28 既存躯体への穿孔

◎分電盤、制御盤以降及び各通信機器間(幹線部分は除く)の配管、配線でその経路、サイズ本数は設備機能を優先し、図面表示と多少相違してもよい。
◎露出配管は調合ペイント2回塗り(◎屋外(外面被覆鋼管を除く) ◎屋内(図面に特記する))
◎厚鋼電線管は全て溶融亜鉛メッキ仕上げとする。

設備機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」による。

1) 設計用水平地震力
機器の重量[kN]に、設計用水平震度を乗じたものとする。なお、特記無き場合、設計用水平震度は次による。

Table: 設計用標準水平震度. Columns: 設置場所, 機器種別, ◎特定の施設(重要機器, 一般機器), ◎一般の施設(重要機器, 一般機器)

(注) 上層階の定義は次による。
2~6階建の場合は最上階、7~9階建の場合は上層2階、10~12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階
中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。
重要機器は次のものを示す。
◎配電盤 ◎発電装置(防災用) ◎直流電源装置 ◎交流無停電電源装置
◎構内交換機 ◎自動火災報知受信機 ◎中央監視装置

2) 設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。
◎改修標準仕様書によるほか、下記による。
事前調査 ◎本工事 ◎別途工事)
調査項目 ◎工事内容)
調査範囲(◎図示 ◎工事範囲)
調査方法(◎図示 ◎目視 ◎既存図)

- 1 設備概要
2 機器への接続
3 電動機等の接地
4 電動機等の力率の改善
5 保護継電器
6 その他

- 1 照明器具の接地
2 配線器具類
3 予備配管
4 その他

- 1 受雷部
2 避雷導体
3 接地極
4 その他

- 1 盤形式
2 変圧器の種類
3 基礎
4 配線ビット及び蓋
5 接地工事
6 消火器
7 機器詳細

- 1 形式
2 蓄電池
3 基礎
4 消火器
5 機器詳細

- 1 発電機
2 原動機
3 ラジエーター
4 燃料槽
5 基礎
6 配線ビット及び蓋
7 機器吊上フック
8 消火器
9 機器詳細

- 1 交換機の種類
2 回線の種類
3 電話機の種類
4 配線
5 機器詳細

- 1 増幅器の種類
2 機器詳細

- 1 出退表示装置
2 時刻表示装置
3 その他

- 1 通話方式
2 形
3 その他

- 1 受信方式
2 支持ポール
3 境界強度測定
4 機器詳細

- 1 自動火災報知装置
2 住戸用自動火災報知装置
3 非常警報装置
4 その他

- 1 自動閉鎖装置
2 その他

- 1 ガス漏れ火災警報装置
2 その他

- 1 昇降方式
2 高調波対策
3 機器詳細

- 1 地中線式の余長
2 地中線埋設表示
3 装柱機材
4 外灯ポール
5 その他

- 1 地中線式の余長
2 地中線埋設表示
3 その他

Summary table with columns: 年度, 設計年月日, 工事名, 図面名称, 縮尺, 建築士法第20条第1項に基づく表示, No. E-01

1 機器の標準取付高さは、図面に特記がない場合は、下表による。

測点	取付高 (mm)	測点	取付高 (mm)
取引用計器	地上~窓中心 1,800~2,000	壁掛形時計	床上~中心 1,500(上端1,900以下)
引込開閉器	床上~中心 1,800~2,200	子時計	" (天井高) × 0.8~0.9
分電盤	床上~中心 1,500(上端1,900以下)	時報子時計	" 2,300
住戸用分電盤	床上~下端 2,000	壁掛形スピーカ	床上~中心 (天井高) × 0.8~0.9
スイッチ	床上~中心 1,300	壁付アンテナ	床上~中心 1,300
スイッチ(住宅)	" 1,200	表示盤	床上~中心 (天井高) × 0.8~0.9
スイッチ(多機能付)	" 1,100	壁付発信器	" 1,300
壁付コンセント(一般)	" 300	ベルプザ-タイム	" 2,300
壁付コンセント(和室)	" 200	壁付押ボタン(一般)	" 1,300
壁付コンセント(台上)	台上~中心 200	イヤホン観機	床上~中心 1,300
壁付コンセント(土間)	床上~中心 800~1,300	イヤホン観機(住宅)	" 1,200
壁付コンセント(車椅子用)	" 900	壁付押ボタン(多機能付)	" 900
ブラケット(一般)	" 2,100~2,300	壁付復帰ボタン(多機能付)	" 1,500
ブラケット(踊場)	" 2,000~2,500	壁付復帰ボタン(住宅)	" 1,200
ブラケット(鏡上)	鏡上端~中心 150	壁付表示灯(多機能付)	" 2,300
壁掛形制御盤	床上~中心 1,500(上端1,900以下)	壁付70Vレットボックス(一般)	" 300
開閉器箱	" 1,500	壁付70Vレットボックス(和室)	" 200
操作スイッチ	" 1,300	テレビ端子・並列ユニット(一般)	床上~中心 300
警報盤	" 1,800	テレビ端子・並列ユニット(和室)	" 200
試験用接続端子箱(屋内)	床上~下端 800	機器収納箱	天井下~上端 200
試験用接続端子箱(屋外)	床上~下端 800	受信機・副受信機・連動制御器	床上~操作部 800~1,500
機器収納箱	" 800~1,500	機器収納箱	" 800~1,500
接地端子箱	床上~中心 500	発信機	床上~中心 800~1,500
給油口ボックス	地上~給油口 1,000	警報ベル	" 2,300
端子盤(室内)	床上~下端 300	表示灯	" 2,100
集合保安器箱	天井下~上端 200	ガス検知器(都市ガス用)	天井面~中心 天井面~300(壁付けの場合)
壁付70Vレットボックス(一般)	床上~中心 300	ガス検知器(液化石油ガス)	床上~上端 300
壁付70Vレットボックス(和室)	" 200	接地端子箱	地上~中心 600
壁付電話機(一般)	" 1,300		
壁付電話機(住宅)	" 1,200		

(注) (天井高) × 0.8~0.9は天井高が2,500~3,000mmの場合に適用する。
上記取付け高さにおいて機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

2 施工図等の取扱い
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

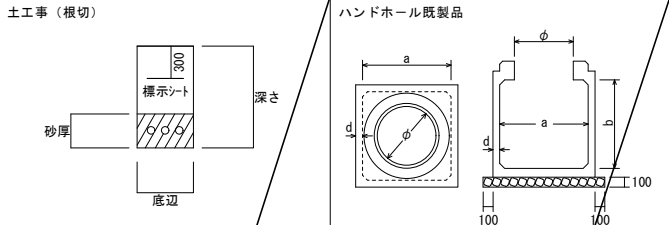
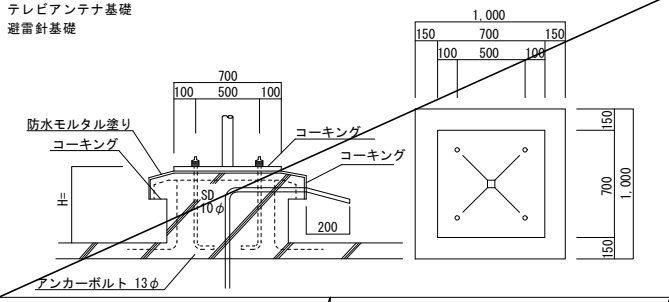
黒文字	電 灯	放 送	T	V
	動 力	表 示	火 報	
	電 話	L A N	防 犯	
	時 計	インターホン	電 極	
	防 火 戸	警 報	ガ ス 警 報	

(大きさは7mmとする)

4 接地極
接地極の材料は、下表による。(EBは、D=14、W=40、L=1,500)
(測定用EBは、D=10、W=30、L=1,500)

接地の種類	記号	接地極
共同	E _{A, C, O}	EP-0.9 1枚以上 EB 2本以上
A種(第1種)	E _A	6本以上
B種(第2種)	E _B	2本以上
D種(第3種)	E _D	1本以上
C種(特別第3種)(10Ω以下)	E _C	6本以上
漏電遮断器回路用	E _{ELCB}	1本以上
構内交換機用	E _L	EP-0.9 1枚以上
直流電源装置(揚機)	E _B	EB 2本以上
保安用(10Ω以下)	E _A	6本以上
保安用(100Ω以下)	E _D	EB 1本以上
拡声用増幅器(100Ω以下)	E _D	1本以上
電話引込口の保安器用(100W以下)	E _L	EB 1本以上
雷保護設備	E _{LA}	EP-0.6 2枚
避雷器	E _{LA}	EB 6本以上
測定用	E _O	EB 1本以上

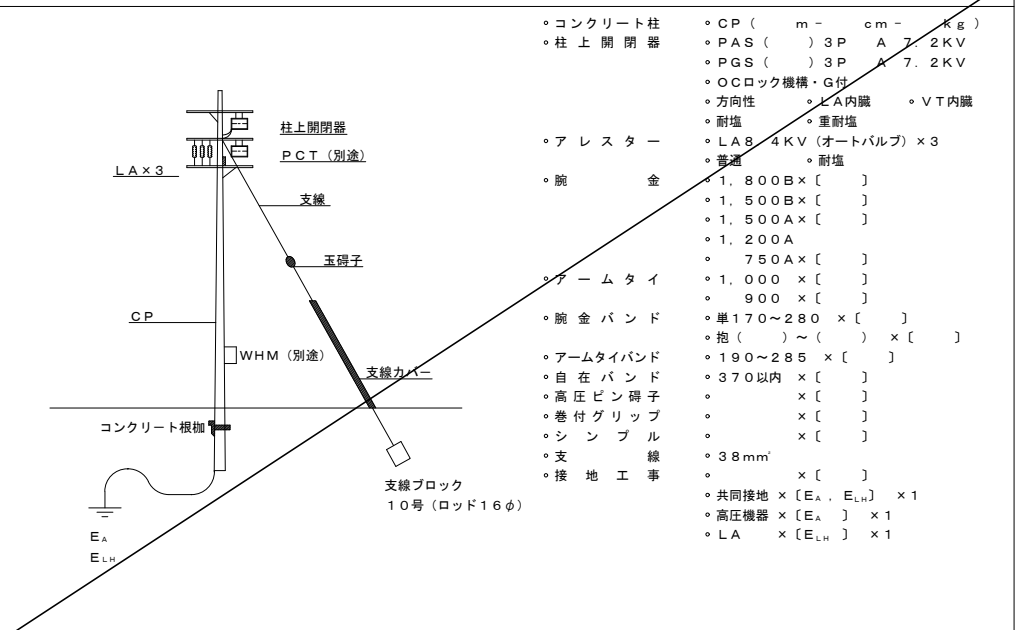
記号	名称	記号	名称
——	天井いんべい・ころがし	——	コンクリート貫通部分
----	床いんべい配線	(キ19)	既設配管(パイプ)
-----	露出配線	(室名)	直天井の室を表す
——(PF16)	空配管(PF16)	——	配線保護部分
——(PF16)	EM-IE1.6×2	(PF16)	F2 EM-EEF1.6-2C 天井内ころがし
——(PF16)	EM-IE1.6×3	(")	F3 EM-EEF1.6-3C " "
——(PF16)	EM-IE1.6×4	(")	F4 EM-EEF1.6-2C×2 " "
——(PF16)	EM-IE2.0×2E1.6	(")	2F2 EM-EEF2.0-2C " "
——2C(PF16)	EM-AE1.2-2C	(PF16)	2C EM-AE1.2-2C 天井内ころがし
——3C(PF16)	EM-AE1.2-3C	(")	3C EM-AE1.2-3C " "
——4C(PF16)	EM-AE1.2-4C	(")	4C EM-AE1.2-4C " "
——H2C(PF16)	EM-HP1.2-2C	(")	



記号	底辺	深さ	砂厚	備考
	300	450	250	
	400	450	250	
	500	450	250	
	600	450	250	
	700	450	250	
	800	450	250	
	300	750	250	
	400	750	250	
	500	750	250	
	600	750	250	
	700	750	250	
	800	750	250	
	300	950	250	
	400	950	250	
	500	950	250	
	600	950	250	
	700	950	250	
	800	950	250	
	300	1050	250	
	400	1050	250	
	500	1050	250	
	600	1050	250	
	700	1050	250	
	800	1050	250	
	300	1350	250	
	400	1350	250	
	500	1350	250	
	600	1350	250	
	700	1350	250	
	800	1350	250	

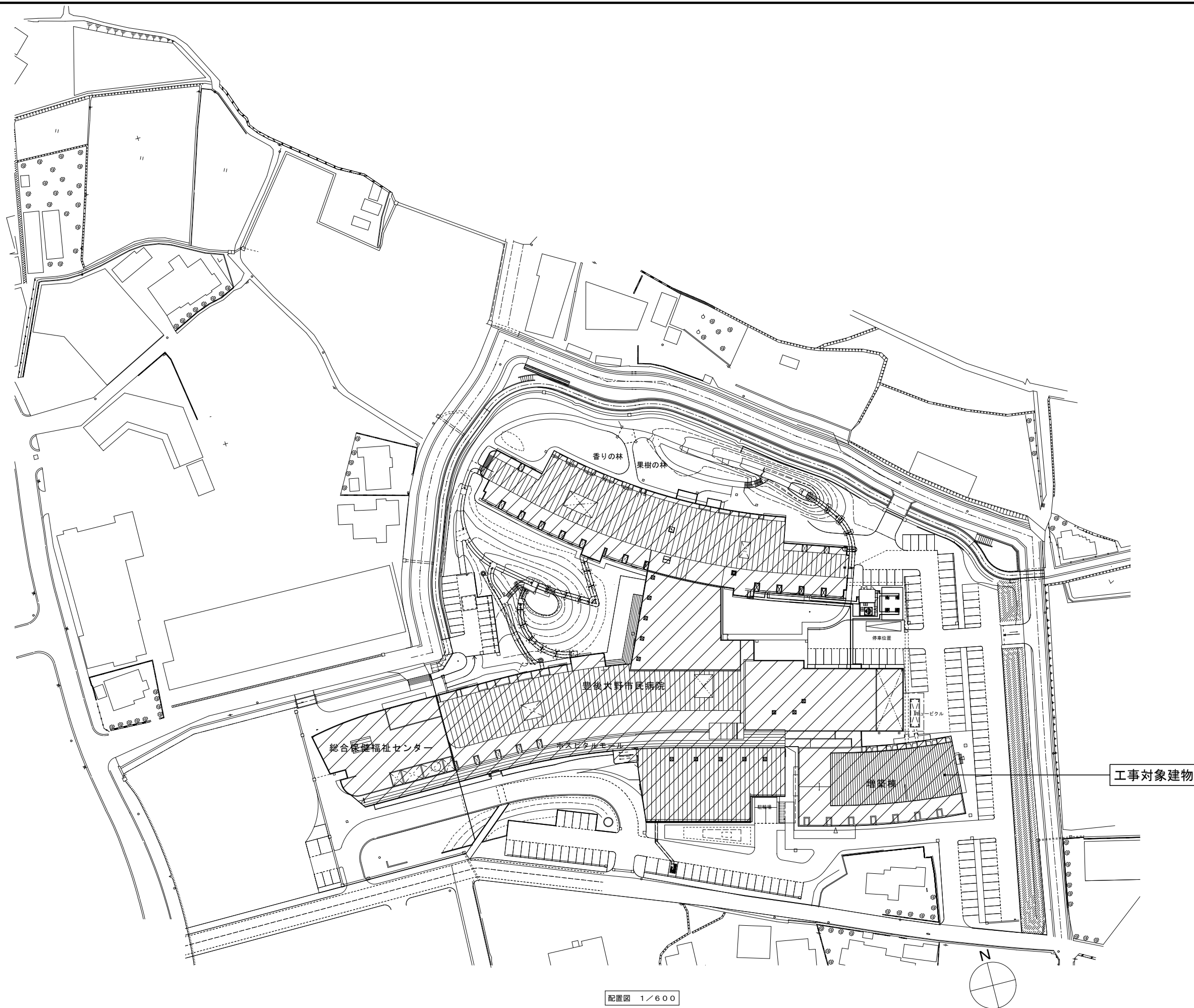
- 防カ型 クサリ付
 - 異字マーク及び文字入り
 - 中荷重 [R2K]: 破壊荷重 20[kN] 以上(鉄鉄)
 - 重荷重 [R8K]: 破壊荷重 80[kN] 以上(タダ鉄)
- ※ ハンドホールの構造体標準厚さ(d)は参考値とする。ただし、強度計算上必要な強度が確保されていること。

施工標準図(縮尺なし)



その他特記事項

- 工事に際して現地調査を行い既存設備状況を十分把握した後に工事に着手するものとする。
- 周囲の施設を使用しながらの改修工事となるので面密な工程計画を立案し施設運用の支障とならない様、十分な配慮を行うものとする。
又、振動・騒音・防じん等については適切な養生、保全、防止を考慮する。
- 既存壁等の穴明けはダイヤモンドカッターの使用を原則とする。
- 工事中、既存施設等に損傷を与えた場合は請負者の責任において速やかに原形復旧とする。
- 設計図書に表示なき部分において、施工上必要な改修事項が発生した場合は、速やかに監督員に報告すること。
- 消防設備を一部止めの改修となるため、改修計画の際は機能停止期間が最小限になるように計画すること。また機能停止による未警戒部分については、施設管理者と協議のうえ管理体制・方法について十分な対策を取ること。(事前に消防と協議すること)
- 撤去品は関係法令に則り、適切な処分をすること。
- 本工事に伴い不要となる機器及び配管配線類の撤去・処分は本工事に含む。
- 竣工図は請負者にて作成をすること。



工事対象建物

配置図 1/600

年度	設計年月日	工事名	図面名称	縮尺	建築士法第20条第1項に基づく表示	 (株) 矢野設備設計 <small>〒870-0921 大分市萩原3丁目16番3号 PHONE 097-551-2302 一級建築士 第352916号 矢野 久</small>	No. E-03
令和4年度	令和4年10月	令和4年度 豊後大野市民病院消防設備更新工事	配置図	A1:1/600			
				A3:1/1,200			

特記仕様

1. 放送設備概要
この放送設備は、非常放送設備とし、非常放送は消防法に基づく音声機能を持ち、他の業務放送に対し最優先する。放送機本体は本館中央監視室に設置して、非常放送を行う。業務放送は、同時多元放送を行うために、プリアンプマトリクスパネルを搭載する。呼出放送やBGM・時報放送を同時にかつ、用途に応じて任意のエリアに容易に放送可能とする。

2. 非常放送機能
(1) 音声警報機能
火災感知器又は発信器の信号を、自火報受信機を経由して受け、非常放送時に自動放送する。4ヶ国語(日、英、中、韓)放送に対応可能である。
(2) 非常放送操作ガイド機能(オペレーションガイド機能)
内蔵の音声ファイルとLCD表示パネルにより、操作方法を指示するオペレーションガイド機能を持っており、自動放送と組み合わせて、更に確実な非常放送ができる。
(3) 事故診断及び故障検知機能
非常電源バッテリー、非常リモコン回線、内部回路等の日常点検を行うセルフチェック機能で、保守点検が容易で、更にスピーカーから音を出さずに非常放送の動作チェックができる。

3. 業務放送機能
(1) 同時多元放送機能(プリアンプマトリクスパネル)
8元の多元放送に対応する事ができ、エリアごとに別々の音源を放送する事が可能である。また、アンプフレーム内でバラレル接続への変更を行い、任意に多元放送システムを組むことができる。パワーアンプ部はモジュール式により、増設時はアンプフレームへモジュールを追加する事で対応できる。
(2) プライオリティ(優先度)の制御機能
固定優先: 各入力優先度を1~25まで割り当て優先順位は1>25
時間優先: 同じ優先度の入力順で先取り又は後取り優先の設定可能
(3) 周辺機器制御機能
デジタルアナウンスマシン、BGM、合成音声等の周辺機器の制御ができる。
(4) 動作履歴機能及び自己診断機能
放送状況、外部機器からの制御情報を内部メモリに記憶しておき、液晶画面にエラー時の情報を表示できるので、障害発生時の原因追究ができる。
(5) フェードイン・フェードアウト機能
放送パターン(マイク放送とBGM放送等)切りかわり時に自動的にフェードイン・フェードアウトが行え、自然な周囲環境を維持出来る。
(6) 業務放送高音質化プリセット機能
拡声スピーカーの明瞭化を図る事ができる。

AMP

445 x 41

非常業務兼用ラック型アンプ

No.	名称	品番
1	通気パネル 1U	PF-013B
2	ブランクパネル 2U	BK-023B
3	年間プログラムタイマー	TT-8000
4	デジタルアナウンスマシン	EY-700
5	部パネル アクリル製パネル・スリット付	R-HP022A-S
6	タイムサーバー	SN-1010
7	L2Gスイッチ8ポート	PN2808K-M
8	非常用操作パネル	FS-2500EP
9	非常用増設操作パネル 20局	FS-2502EP
10	非常用増設操作パネル 10局	FS-2510EP
11	プリアンプマトリクスパネル	FS-2500PM
12	SD/USB対応CDプレーヤー	CD-2005B
13	非常系統拡張パネル	FS-2500EX
14	電源分配パネル	FS-2500PD
15	接続端子盤パネル	FS-200LB
16	通気パネル 2U	PF-023B
17	非常用電源パネル	FS-2500DS
18	ニカド電池24V 3500mAh/5HR	NDO-2435
19	非常用電源パネル	FS-2500DS
20	ニカド電池24V 6000mAh/5HRx2	NDO-2460x2
21	スライドテーブル 2U	R-S102B
22	設定用+アナウンス作成用PC	
23	パワーアンプフレーム	NDO-2460x2
24	デジタルアナウンスマシン	FS-2500DF
25	デジタルアナウンスマシン	FS-024DAx4
26	非常用マトリクスジャンクションパネル 20局	FS-2420JP

項目	仕様
常用電源	AC100V 50/60Hz
非常電源	DC24V (ニカド蓄電池)
定格出力	A系統: 2.40W B系統: 2.40W C系統: 2.40W D系統: 2.40W E系統: 2.40W F系統: 2.40W G系統: 2.40W H系統: 2.40W
音声入力	8入力+外部放送入力
出力制御	非常・業務とも30局一斉 (一斉は緊急・通常の2モード選定式)
非常警報音	スピーカー回線: 60局 音声合成音(第1シグナル、第2シグナル、感知警報音放送、火災放送、非火災放送) 音声合成音、日本語/二か国語および三か国語/四か国語(中国語、韓国語を付加)の切替式 ※出演時に搭載されたメッセージ以外を放送する場合は所轄消防の許可を得る必要があります。
出火警報	81種類標準搭載 別途、設定支援ソフトで2000種類以上の出力階層に標準対応可能 ※上記以外の階層メッセージは特注対応可能
フロントマイク	単一指向性ダイナミック型 非常業務兼用、音量調節可能(業務放送時のみ)
リモコン	非常業務兼用、音量調節可能(業務放送時のみ) 業務用 最大8台接続可(システム拡張時) 接続式 最大12台接続可(システム拡張時)
非常時断電源	2系統 DC24V 各250mA (非常時に電源供給断)
制御入力	緊急地震放送: 1系統、外部放送: 1系統 (緊急地震放送系統は停電時もニカド電池により動作可能)
制御出力	非常時断出力: 1系統、外部モニター: 1系統 (上記系統は停電時もニカド電池により動作可能) 制御出力: 14系統(任意の放送状態、階層別スイッチ操作を設定可能) (うち4系統は停電時もニカド電池により動作可能)

非常放送設備 システムブロック図

非常業務兼用ラック型アンプ

設定用+アナウンス作成用PC

FMアンテナ

タイムサーバー

デジタルアナウンスマシン

SD/USB対応CDプレーヤー

非常用マトリクスパネル

非常用操作パネル

非常系統拡張パネル

パワーアンプフレーム

マルチジャンクションパネル

非常リモコン

接続端子盤

電源分配パネル

非常用電源パネル

非常用電源

非常時断 DC24V出力

非常リモコン

項目	仕様
電源	AC100V 50/60Hz
出力制御	30局(グループ設定可)、通常一斉/緊急一斉
液晶表示	5.6型液晶 バックライト付
音声入力	ライン/マイクx1、ラインx1
外部モニター	音声出力x1、制御出力x1
モニタースピーカー	内蔵、音量調節可能、ハウリング防止回路付
フロントマイク	非常業務兼用、音量調節可能(業務放送時のみ)
仕上	パネル: 黒 ケース: オフホワイト
その他	非常用電源パネル付

設定用+アナウンス作成用PC

※ラック内設置

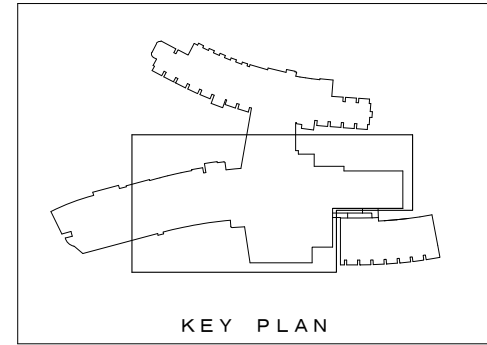
項目	仕様
ハードウェア要件	CPU: Intel Core i3 1.2GHz以上 メモリ: 8GB以上 ディスプレイ: 13.66x7.68以上の解像度 ハードディスク: 10GB以上の空き容量 インターフェース: LAN(有線)
ソフトウェア要件	OS: Windows 10 Pro (64bit) 必須コンポーネント: .NET Framework 4.7.1以降 内蔵音、地震・津波・台風など 災害時に放送できる音源を日英中韓で内蔵 騒音: 女性 その他 アナウンス作成ツールに対応

FM小型タイムサーバー SN-1010 同等品

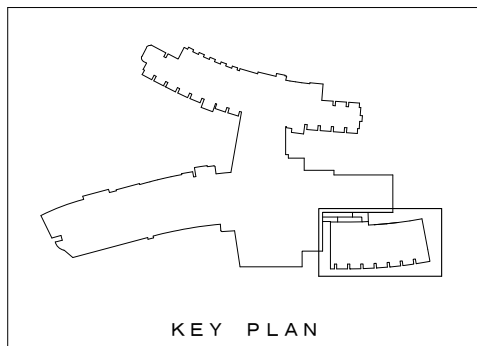
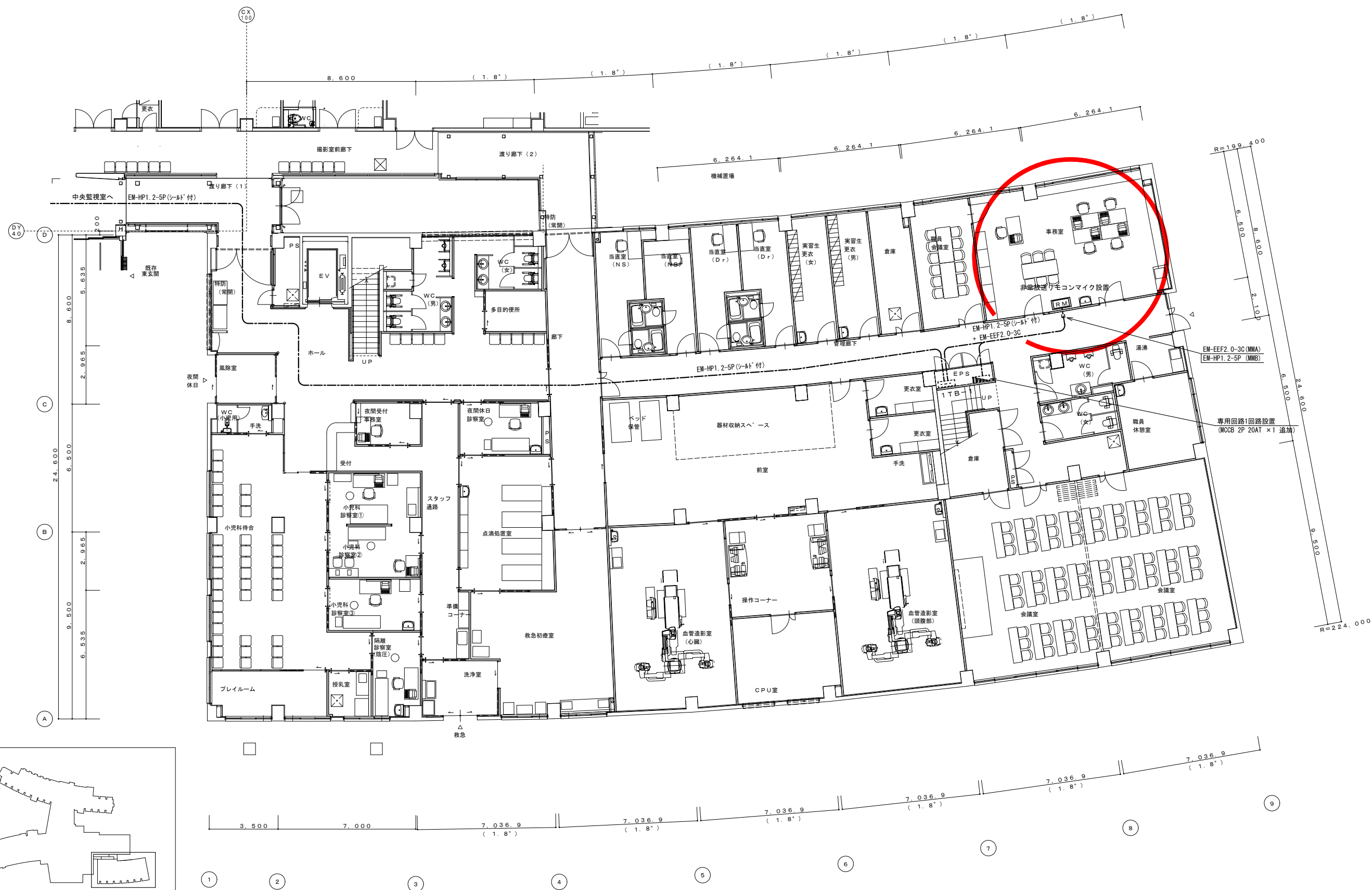
項目	仕様
電源	AC100V 50/60Hz
接点出力	1系統 無電圧マイク接点出力
ネットワークI/F	1系統
NTPCクライアント数	最大100クライアント
受信方式/同期方式	スーパーヘテロダイン方式/FLL方式
受信周波数	FMラジオ(76.0~90.0MHz)



----- : 天井内コログン配線を表す



年度	設計年月日	工事名	図面名称	縮尺	建築士法第20条第1項に基づく表示
令和4年度	令和4年10月	令和4年度 豊後大野市民病院消防設備更新工事	非常放送設備 1階平面図(1)	A1:1/200 A3:1/400	(株) 矢野設備設計 〒870-0921 大分市萩原3丁目16番3号 PHONE 097-551-2302 一級建築士 第352916号 矢野 久
					No. E-05



年度	設計年月日	工事名	図面名称	縮尺	建築士法第20条第1項に基づく表示
令和4年度	令和4年10月	令和4年度 豊後大野市民病院消防設備更新工事	非常放送設備 1階平面図 (増築棟)	A1:1/100 A3:1/200	(株) 矢野設備設計 〒870-0921 大分市麻原3丁目16番3号 PHONE 097-551-2302 一級建築士 第352916号 矢野 久
					No. E-06

撤去・処分のこと

<p>AMP 非常・業務用ラック型放送設備</p>	<p>BGM ローカル放送用アンプ (手術室)</p>	<p>BGM ローカル放送用アンプ (透析・各待合室)</p>	<p>電源 AC100V 50/60Hz 定格出力 120W 入力 マイク×3、予備(選択式)×3 出力 スピーカー出力(5局+1齊)、録音出力 周波数特性 50Hz~15kHz 仕上 パネル:樹脂 メタリックグレー その他 一音チャイム内蔵、ミュート回路</p>		
<p>RM 業務用リモートマイクホン</p>	<p>天井埋込型スピーカー 天井埋込型スピーカー (ATT付)</p>	<p>壁掛型スピーカー 3W ATT付</p>	<p>音量調節器</p>	<p>呼出案内用マイクホン</p>	<p>ローカル放送用クリーンルーム天井埋込型スピーカー</p>
<p>木製壁掛型スピーカーATT付</p>	<p>クリーンルーム天井埋込型スピーカー</p>	<p>防滴天井埋込型スピーカー</p>	<p>ワイドホーンスピーカー 6W</p>	<p>ローカル放送用天井埋込型スピーカー</p>	<p>電源制御器</p>

施工範囲を表す。

年度	設計年月日	工事名	図面名称	縮尺	建築士法第20条第1項に基づく表示
令和4年度	令和4年10月	令和4年度 豊後大野市民病院消防設備更新工事	既設 放送設備 機器姿図	A1:N.S A3:N.S	(株) 矢野設備設計 〒870-0921 大分県原3丁目16番3号 PHONE 097-551-2302 一級建築士 第352916号 矢野 久

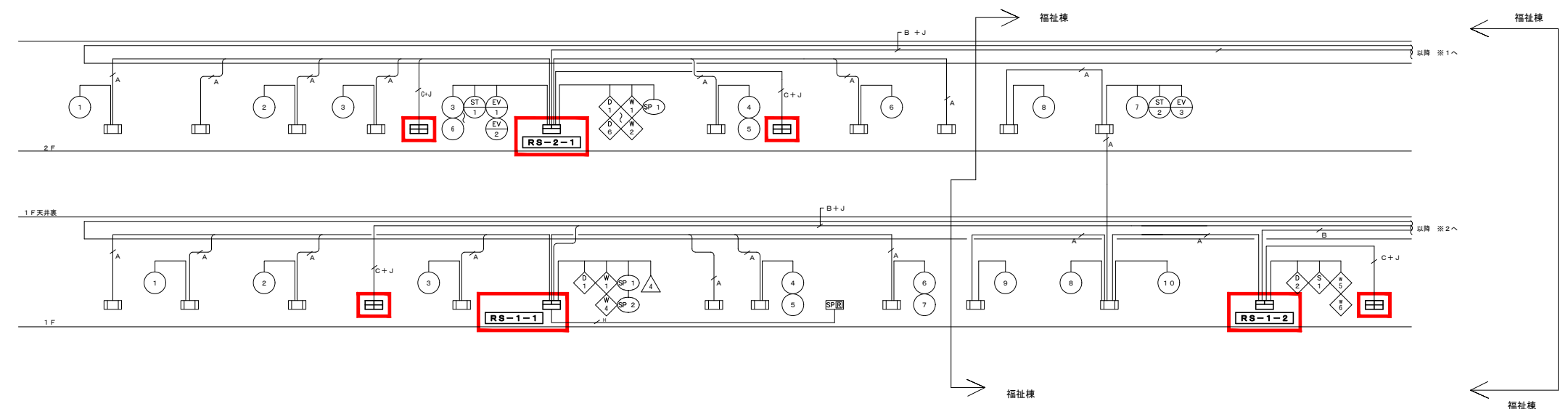
幹線

副受	3P シールド	10P	5P シールド
1次側	2次側	1 U1	1 NA (1~2)
1 S+ → R+		2 U2	2 NB (1~2)
2 S- → R-		3 U1	3 SA (1~4)
3 R+ → S+		4 U2	4 SB (1~4)
4 R- → S-		5 TC	5 NA
5		6 T	6 NB
6		7 CC	7 SA
シールド	SG	8 VP+	8 SB
		9 CC	
		10 D+	
2C		11 CC	
1 TC		12 G+	
2 T		13 CC	
		14 F+	
		15 BG-	
		16 BG+	
		17	
		18	
		19	
		20	

RS-1-3のみ
(福祉棟RS-1-2へ送り)

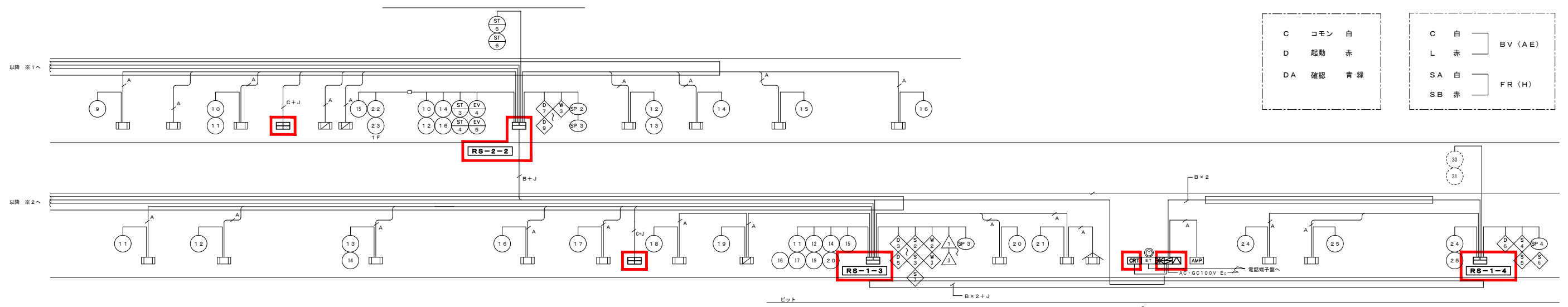
消火栓 3P x 2本

No 1 (3P)		No 2 (3P)	
1 U1	1 SA		
2 U2	2 SB		
3 TC	3		
4 T	4		
5	5		
6	6		



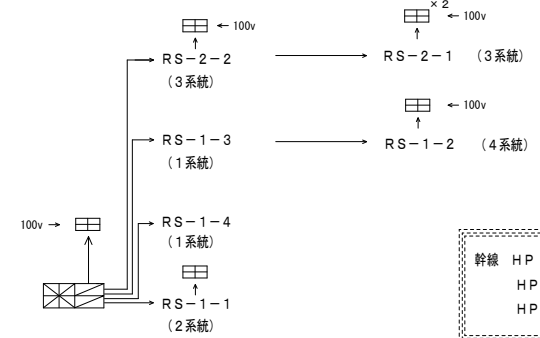
3C		2C	
C	コモン 白	C	白
D	起動 赤	L	赤
DA	確認 青緑	SA	白
		SB	赤

BV (AE)
FR (H)



: 施工範囲を表す。
 (機器更新)
 ※上記以外は既設のまま
 : 中継器盤各種
 : 副受信機

系統図



幹線 HP 1.2-10P
 HPS 1.2-5P
 HPS 1.2-3P (副受用)

機器記号	使用電線内径	配管使用種
A	HP 1.2-1P (PF16)	
	HP 1.2-3P (PF28)	
B	HPS1.2-5P (PF16)	
	HP 1.2-10P (PF22)	
C	HP 1.2-1P (PF16)	
D	HP 1.2-2C (PF16)	
E	HP 1.2-3C (PF16)	
F	HP 1.2-4C (PF16)	
G	HP 1.2-3P (PF16)	
H	HP 1.2-5P (PF22)	
I	HP 1.2-10P (PF28)	
J	HPS1.2-3P	

年度	設計年月日	工事名	図面名称	縮尺	建築士法第20条第1項に基づく表示
令和4年度	令和4年10月	令和4年度 豊後大野市民病院消防設備更新工事	既設 自動火災報知設備 系統図	A1:N.S A3:N.S	(株) 矢野設備設計 〒870-0921 大分県原3丁目16番3号 PHONE 097-551-2302 一級建築士 第352916号 矢野 久

No. E-08

凡 例		
記号	名称	備考
□	副 受 信 機	既存機種と同等品とする。
□	中 継 器 盤	既存機種と同等品とする。
□	機 器 収 容 箱	補助放水栓相込型 ①② AD 收容
□	機 器 収 容 箱	補助放水栓相込型 ① 收容
AD	ア ド レ ス ア ダ プ タ	一般感知器接続用
⓪	表 示 灯	AC24V 0.5W LED
⓪	発 信 機	R型用
SA	光 電 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	アドレス付 2種 露出型
SA	光 電 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	アドレス付 2種 壁付用点検口付
SA	光 電 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	アドレス付 2信号 露出型 防排煙運動兼用
SA	光 電 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	2種 露出型
○	差 動 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	2種
○	定 温 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	特種 60℃
○	定 温 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	特種 防水型 60℃
○	定 温 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	1種 防水型 70℃
Ω	終 端 器	
⓪	自 動 閉 鎖 装 置	防火戸用 ラッチ式
⓪	ス プ リ ン ク ラ ー 自 動 警 報 弁	(衛生工事)
---	ケ ー ブ ル 配 線	天井いんべい
---	ケ ー ブ ル 配 線	ビット内ケーブルラック
---	配 管 配 線	天井いんべい
---	配 管 配 線	床いんべい
---	配 管 配 線	立上がり・引下げ
---	配 管 つ き 出 し	
---	ケ ー ブ ル ラ ッ ク	
---	警 戒 区 域 境 界 線	
○	警 戒 区 域 番 号	自火報用
◇	制 御 番 号	防火戸用
⓪	表 示 番 号	スプリンクラー用

注 記	
【システム概要】	
1	GR型受信盤 受信機は既存機種の既設受信機を表す。
1) 出力信号内訳 [既存 + 増築]	
a)	非常放送設備 火災階別 (無電圧a接点) 8L + 2L
b)	中央監視盤 火災代表 (無電圧a接点) 1L
c)	ELV設備 火災代表 (無電圧a接点) 1L + 1L
d)	誘導灯信号装置 火災階別 (無電圧a接点) 2L
e)	動力盤 ガス漏れ代表 (無電圧a接点) 1L
2) 回線内訳	
・火災表示 118L + 20L	
・(一般警戒区画) 37L + 7L	
(アドレス付感知器) 81L + 9L	
・アドレス付感知器 防排煙運動専用 8L	
・アドレス発信機 4L	
・防火戸 15L + 3L	
・防火シャッター 7L	
・防煙たれ壁 9L	
・SPアラーム弁 放出 7L + 2L	
・SPポンプ 起動 1L	
・SPポンプ 故障 1L	
・SPポンプ 呼水槽減水 1L	
・ガス漏れ 4L	
合計 171L + 43L	
2	アドレス付感知器通りの配線は、全てHP1.2-1Pとする。
3 特記なき配管配線は下記とする。	
---	AEO.9-2C (PF16) --- AEO.9-2C
---	AEO.9-4C (PF16) --- AEO.9-4C
---	HP1.2-2C (PF16) --- HP1.2-2C
---	HP1.2-3C (PF16) --- HP1.2-3C
---	HP1.2-4C (PF16) --- HP1.2-4C

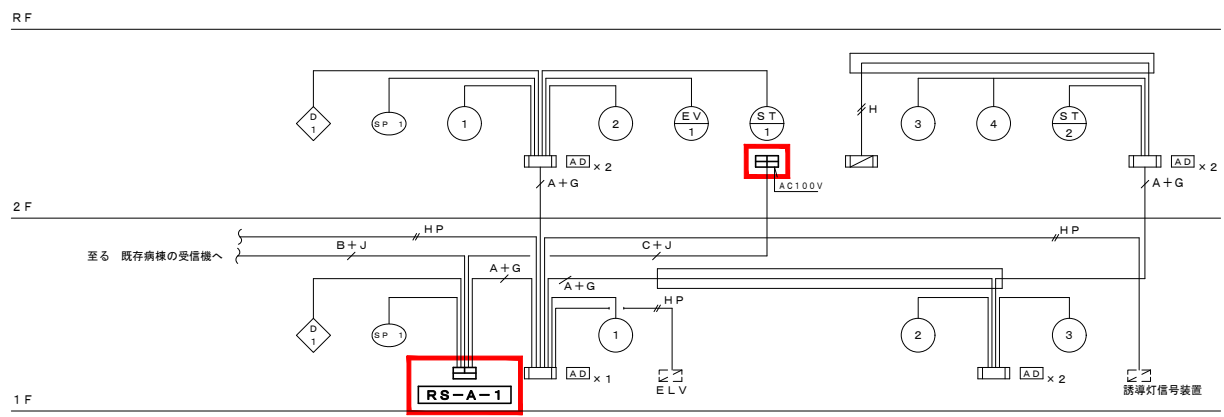
点数表

階	アドレス式感知器	アドレス発信機	アドレスアダプタ	中継器盤名称	中継器盤回線数表			
					防排煙	警表示・その他		
						自火報一般警戒区画	防火戸	スプリンクラー 放出区画数
2F	3	2	2	4	4			
1F		4	2	3	3	3	2	
合計	3	6	4	7	7	3	2	

省略記号	使用電線内訳	配管使用時
A	HP 1.2-1P	(PF16)
	HP 1.2-3P	(PF28)
B	HPS 1.2-5P	(PF16)
	HP 1.2-10P	(PF28)
C	HP 1.2-1P	(PF16)
D	HP 1.2-2C	(PF16)
E	HP 1.2-3C	(PF16)
F	HP 1.2-4C	(PF16)
G	HP 1.2-3P	(PF16)
H	HP 1.2-5P	(PF22)
I	HP 1.2-10P	(PF28)
J	HPS 1.2-3P	

幹線 HP 1.2-10P
HPS 1.2-5P
HPS 1.2-3P (副受用)

系統図



□ : 施工範囲を表す。
(機器更新)
※上記以外は既設のまま

更新機器仕様

火災受信機 <総合操作盤仕様>

R型複合受信機 (自動試験機能 検定合格品) (FR10-636)

電源 常用電源 AC/GC100V
予備電源 DC24V NiCd蓄電池

システム容量 最大 636 アドレス

伝送 (複合受信機-中継器間) 時分割多重伝送 10Kbps以上

表示部 火災表示 : 1回線デジタル表示 (棟・階・地区 7セグ読み替え表示)
ガス漏れ表示 : 1回線デジタル表示 (棟・階・地区 7セグ読み替え表示)
10.4型TFTカラーLCD (タッチパネル式)
40文字×30桁 (漢字, 英数字, カタカナ, ひらがな) <PUDフォント>

操作: タッチパネルより火災試験, 防排煙制御, 運動停止, 音響停止, 火災断定等の各種操作が可能なこと。

警戒区域自在表示機能:
改修などによる警戒区域の変更柔軟に対応できるよう, 複数のアナログ・アドレス感知器を同一警戒区域に表示できること。

短絡障害防止機能:
感知器配線の短絡障害時, 障害発生部分を切り離し, 他の箇所に影響をおよぼさないこと。

画面分割機能:
各種警報や経過が分割画面で同時に表示でき, 現場調整が容易にできること。

シミュレーション機能: (火災受信機単体で実施可能なこと)
・シミュレーション機能は, 運用画面上で行なえ, 本建物の全ての警戒区域及びアドレス感知器で模擬発報が行なえること。
・防災表示盤にてシミュレーションを行なう場合は, 火災受信機でも同様の状態となる。
・火災受信機にてシミュレーションを行なう場合は, 防災表示盤でも同様の状態となる。

簡易自動化診断機能:
・火災受信機内の機器が故障し, システム全体がダウンし未警報が発生するようなトラブルを防ぐ為, 下記機器の交換時期 (目安) を表示し, 計画的に機器の更新を行えるような機能を有すること。
1. 受信機電源 2. 予備電源 (蓄電池) 3. 内蔵プリンター
4. 液晶ディスプレイ (社) 日本火災報知機工業会基準による)

多様管理機能:
・1台の火災受信機で複数棟の管理が可能。地区音響の拡大警報や各種運動, 移報が"棟"単位で行なえること。

アナログ感知器感度切替機能:
アナログ感知器は感度切替が可能なこと。

非火災報要因統計管理機能:
・非火災報要因を一覧から選択することで, 非火災報の統計管理ができ, 容易に対策検討が行えること。

感知器チェック機能: (省施工性充実機能)
・感知器取付時に正常であれば確認灯を瞬時的 (0.05秒) に点滅させ, 通電を知らせる事ができ, 且つアドレス未設定の場合は, 取付時に確認灯が1秒間に1回点滅し, アドレスが未設定であることがわかること。

感知器予約登録機能:
・感知器の予約をしておくことで, さまざまな種類の感知器の増減が受信機操作で簡単に行えること。また, 名称などのメッセージ変更も受信機操作で簡単に実施できること。

自動試験機能
(1) 常時監視機能
1. 火災受信機の主回路電源異常監視を行なう。
2. 感知器の導通 (断線, 短絡) 監視を行なう。
3. 中継器及び防排煙制御, 監視回路等への2次側電力供給用のヒューズ断の監視を行なう。
4. アナログ・アドレス感知器からの出力値より, 感知器の異常の監視を行なう。
(2) 定時試験機能
1. 火災受信機の予備電源の試験を行なう。(1回/1日)
(3) 記録機能
1. 自動試験結果を記録するものとして, 火災受信機にプリンターを装着すること。

プリンター:
感熱漢字プリンター (パネル型)
印字文字: JIS第1水準 JIS第2水準
感熱用紙: 58mm 16文字/桁

防災表示盤 <総合操作盤仕様>

センター表示装置

電源: AC/GC100V (UPSより供給)
ディスプレイ: 19インチカラー液晶, 表示色 約1,677万色中256色表示 <※PUDフォント>
解像度 1,280×1,024ドット

画面枚数: 20枚程度 (最大200枚まで可能)

画面種類: 画面一覧, 凡例, 自火報堅穴区画, 各階平面図, 諸警報リスト
遠隔起動操作部 (排煙機, プースターポンプ等)

操作: マウスによる画面選択および防排煙遠隔制御等の操作が可能なこと。
: 画面内に複合受信機操作部を表示し, 防災表示盤からの遠隔操作機能を有すること。

表示機能:
・自火報設備は警戒区域線や感知器の色の变化, その他の防災設備機器は個々にシンボルマークの色の变化による。
・画面内で使用するシンボルの凡例一覧表を表示させる。
(使用するシンボルは総合操作盤評価制度の基準によること。)

シミュレーション機能:
・シミュレーション機能は, 運用画面上で行なえ, 本建物の全ての警戒区域及びアドレス感知器や防排煙機, ガス漏れ警報器で模擬発報が行なえること。
・防災表示盤にてシミュレーションを行なう場合は, 火災受信機でも同様の状態となる。
・火災受信機にてシミュレーションを行なう場合は, 防災表示盤でも同様の状態となる。
シミュレーション点数: 0000 点

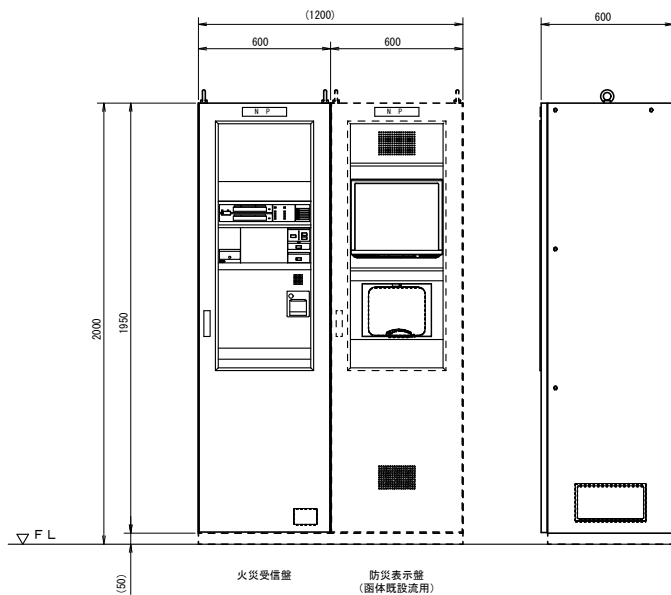
消防活動支援機能:
・万一の火災発生時に防災センターに到着した消防隊の消防活動を支援する為, 防災表示盤のディスプレイに, "消防支援" スイッチを設ける。
(社) 日本火災報知機工業会基準による)
"消防支援" スイッチを操作することにより防排煙機器「運動/非運動」の状態, 消火ポンプの「運転」状態, 排煙機の「運転」状態等の確認が容易に可能なこと。

警報履歴保存/検索機能:
・警報履歴を自動的に随時保存し, 防災表示盤で日付/事象毎等で検索して表示可能なこと。

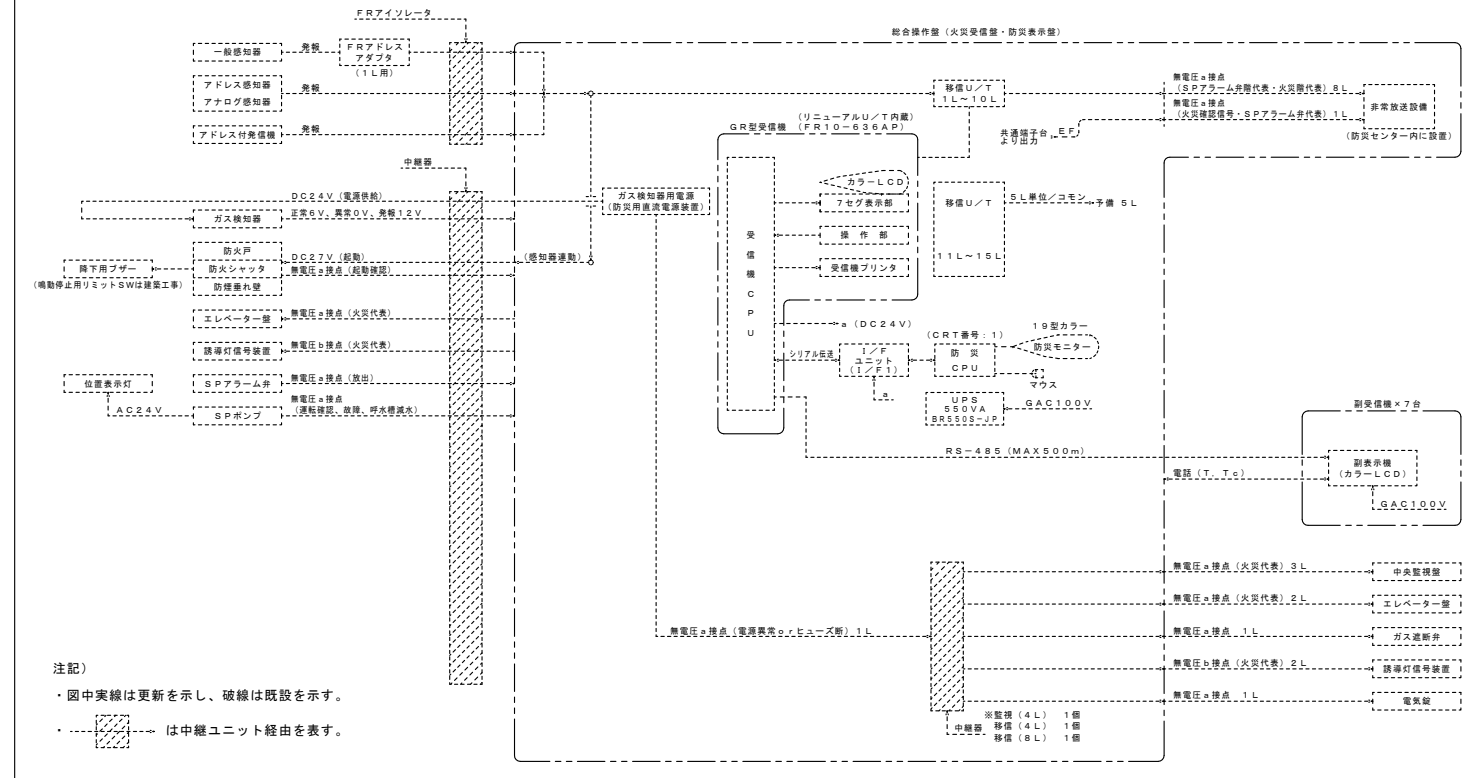
警報履歴テキストデータ保存機能:
・モノクロ (CSV形式), カラー (RTF形式) データで別媒体に保存可能なこと。

※PUDフォント: Panasonicユニバーサルフォント

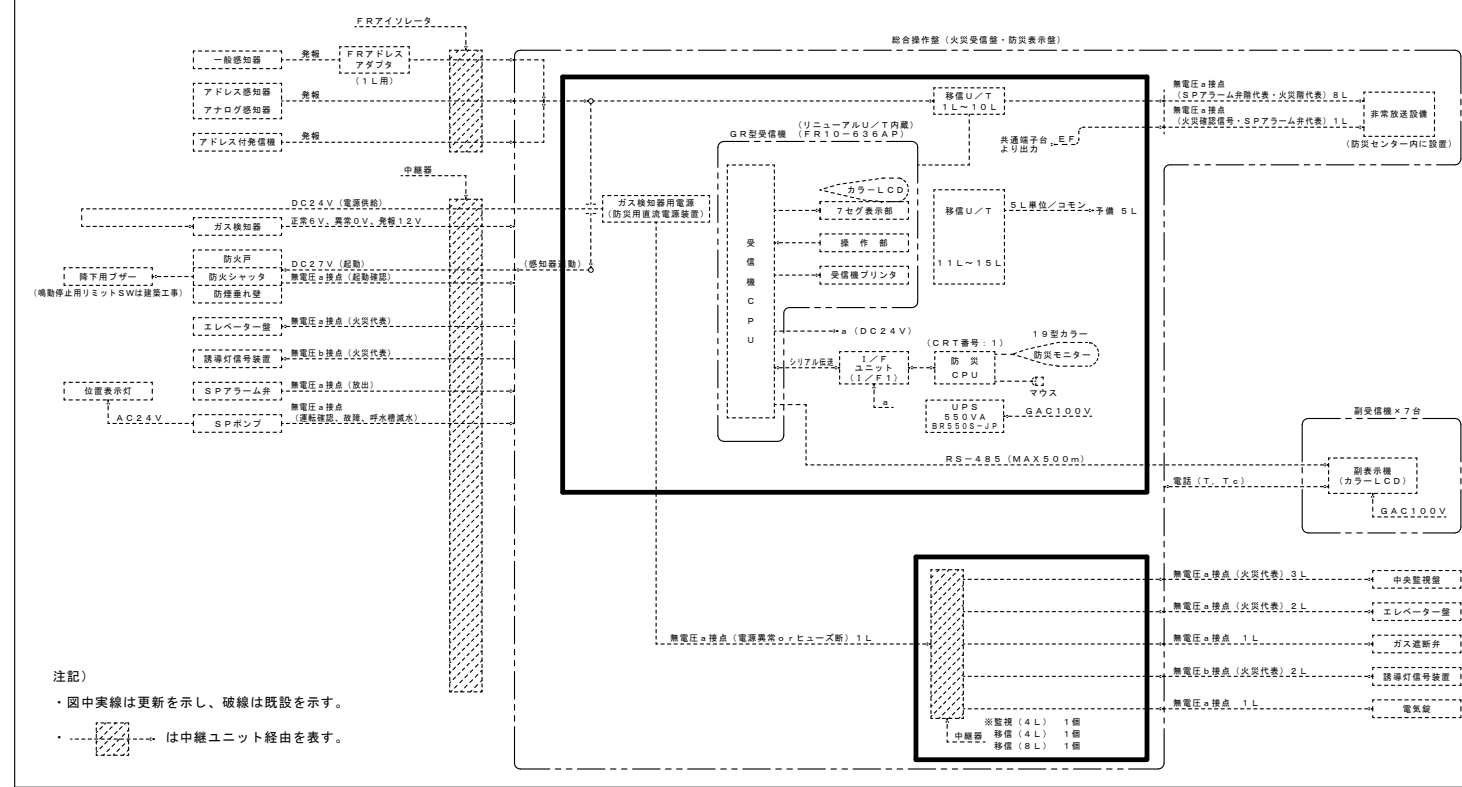
◆参考機器姿図は下記の通り



【現状システム】



【ステップ1: 総合操作盤更新】



ステップ2へ

※型番は全て参考とする

年度	設計年月日	工事名	図面名称	縮尺	建築士法第20条第1項に基づく表示	(株) 矢野設備設計 〒870-0921 大分市萩原3丁目16番3号 PHONE 097-551-2302 一級建築士 第352916号 矢野 久	No. E-10
令和4年度	令和4年10月	令和4年度 豊後大野市民病院消防設備更新工事	自動火災報知設備 機器更新 ステップ図 (1)	A1:N.S A3:N.S			

更新機器仕様

中継器

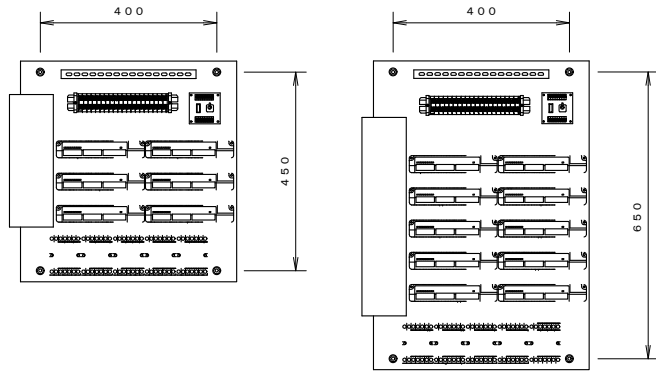
既設中継器盤内に収容とし、中継器の仕様は下記の通りとする。

既設中継器盤内に収容とし

(1アドレス1中継器とし、中継器毎の接続可能回線は下記の通り)

- ・監視中継器 : 4回線/1アドレス、8回線/2アドレス
- ・移信中継器 : 4回線/1アドレス、8回線/2アドレス
- ・ガス漏れ中継器 : 2回線/1アドレス
- ・防排煙中継器 : 4回線/1アドレス

◆参考機器姿図は下記の通り



副表示機

副表示機 (カラーLCDタイプ)

- 電源 常用電源 AC100V
予備電源 DC 24V NiCd蓄電池
- 表示部 7.5型TFTカラーLCD (タッチパネル式)
26文字x20桁 (漢字、英数字、カタカナ、ひらがな) <PUDフォント>
- ドット数 640x480ドット
- 警報ブザー 再鳴動方式
- 表示方式

(1) 火災受信盤が管理する全防災信号の表示、又は標階単位の防災信号の表示が、データにより選択設定可能なこと。

(2) 自火報、ガス、防排煙、警報信号等を液晶表示部に棟、階、地区、メッセージにて表示すること。

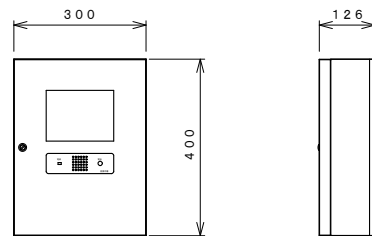
(3) 最新情報をキー操作によりワンタッチで表示できること。

操作方式 タッチパネル方式

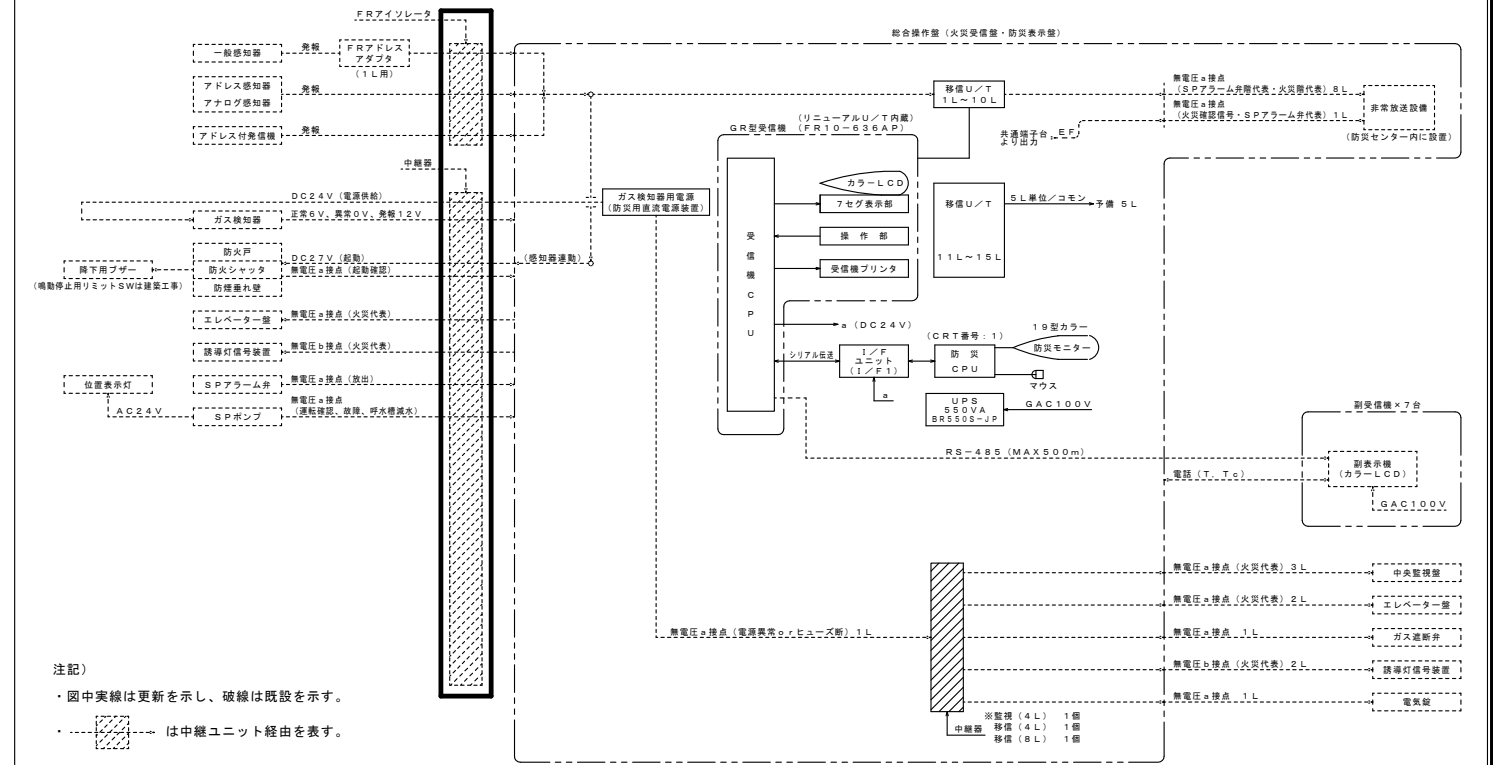
呼び出し機能:
・火災受信盤操作によりブザー呼び出しが可能なこと。

ライフチェック機能:
・受信機との通信が異常になった場合、本機でトラブルブザーの鳴動及び受信機、防災表示盤での副表示機のトラブル表示が可能なこと。

◆参考機器姿図は下記の通り



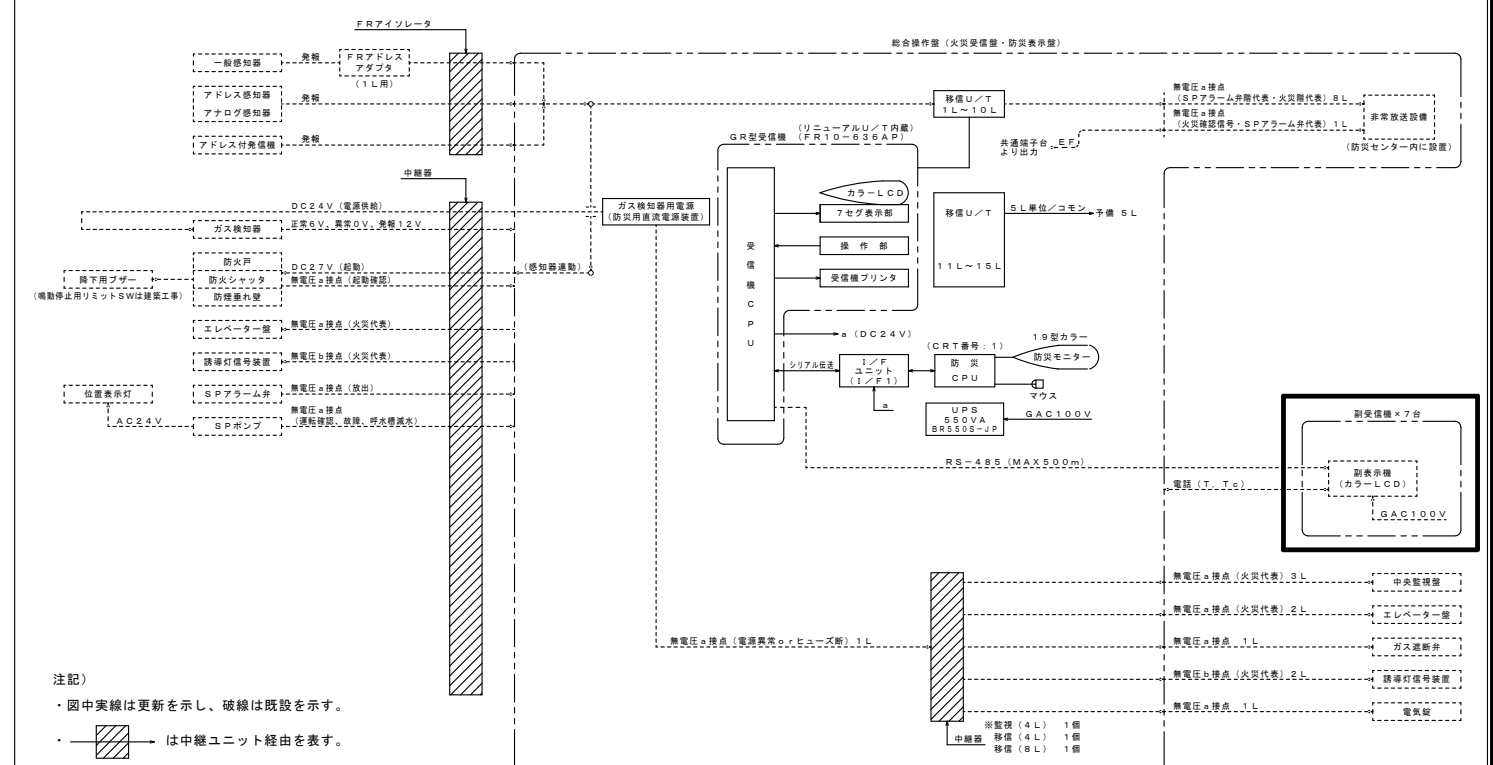
【ステップ2：中継器更新】



注記
・図中実線は更新を示し、破線は既設を示す。
・ は中継ユニット経由を表す。



【ステップ3：副表示機更新】



注記
・図中実線は更新を示し、破線は既設を示す。
・ は中継ユニット経由を表す。

年度	設計年月日	工事名	図面名称	縮尺	建築士法第20条第1項に基づく表示	(株) 矢野設備設計 〒870-0921 大分市萩原3丁目16番3号 PHONE 097-551-2302 一級建築士 第352916号 矢野 久	No. E-11
令和4年度	令和4年10月	令和4年度 豊後大野市民病院消防設備更新工事	自動火災報知設備 機器更新 ステップ図(2)	A1:N.S A3:N.S			

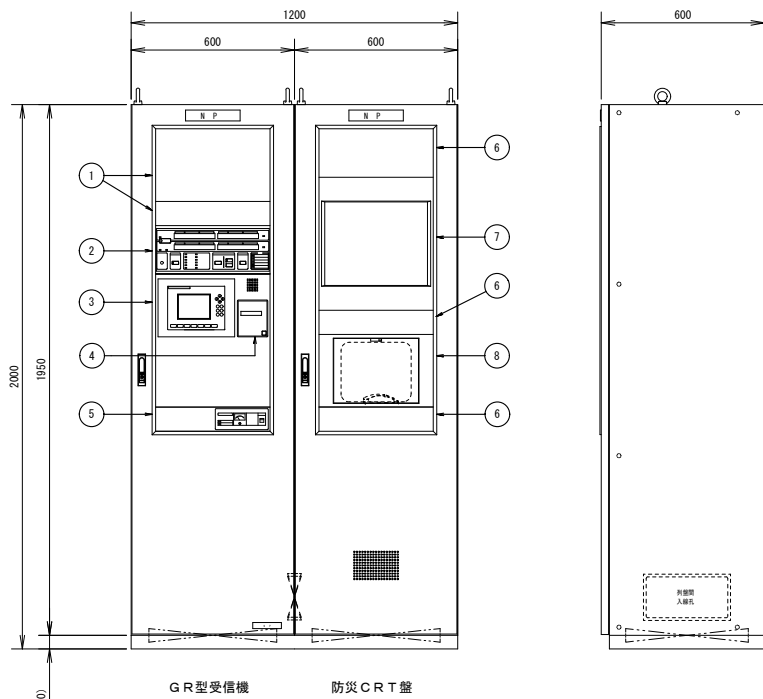
凡	例	考
記号	名称	備考
GR型受信機	GR型受信機	注記参照
AMP	非常放送設備	(非常放送工事)
中継器盤	中継器盤	注記参照
機器収容箱	補助散水栓箱	○◎収容
機器収容箱	補助散水栓箱	◎収容
機器収容箱	補助散水栓箱	◎◎収容
表示灯	AC24V 0.5W LED	
発信機	P型1級 R型用	
光電アドレス付型感知器	2種 露出型	
光電アドレス付型感知器	2種 天井裏用	
光電アドレス付型感知器	2種 壁付用点検口付	
光電アドレス付型感知器	2信号 露出型 防排煙連動兼用	
光電アドレス付型感知器	3種 露出型 防排煙連動兼用	
熱アドレス付型感知器	1種70℃ 防水型 防排煙連動兼用	
光電式スポット型感知器	2種 露出型	
差動式スポット型感知器	2種	
差動式スポット型感知器	2種 防水型	
定温式スポット型感知器	特種 60℃	
定温式スポット型感知器	特種 防水型 60℃	
定温式スポット型感知器	1種 70℃	
定温式スポット型感知器	1種 防水型 70℃	
定温式スポット型感知器	1種 150℃	
終端	終端	
自動閉鎖装置	防火戸用 ラッチ式	
自動閉鎖装置	防火戸用 引き戸式 (建築工事)	
自動閉鎖装置	防火シャッター用 (建築工事)	
圧電ブザー	防火シャッター降下警報用	
自動降下装置	防煙たれ壁用 (建築工事)	
スプリンクラーポンプ制御盤	移報器2A内蔵 表示灯電源供給用	
スプリンクラー自動警報弁	(衛生工事)	
ガス漏れ検知器	DC24V 壁掛型 LPガス用	
ケーブル配線	天井いんべい	
ケーブル配線	ビット内ケーブルラック	
配管配線	天井いんべい	
配管配線	床いんべい	
配管配線	立上がり・引下げ	
配管つき出し		
ケーブルラック		
ジョイントボックス		
警戒区域境界線		
警戒区域境界線	天井裏	
警戒区域番号	自火報用	
警戒区域番号	天井裏用	
制御番号	防火戸用	
制御番号	防火シャッター用	
制御番号	防煙垂れ壁用	
表示番号	スプリンクラー用	
表示番号	ガス漏れ警報用	
感知器番号	防排煙連動用	
火災通報装置	火災通報装置	
火災通報装置	電話機	

注記
【システム概要】
(1) 本建物に設置される防災システムは中央監視室にR型伝送方式を採用した複合盤等を設置し、システムの信頼性、小型化、情報の集約化を図っている。
(2) 中継器盤を設置し、中継器を介して伝送方式にて自火報、防排煙、諸表示設備末端の制御・監視を行う。
1 GR型受信盤
本装置は、建物全域の感知器及び各種防災端末機器の監視・制御を中継器盤を介して行う。
1) 形式 複合GR型 受信機 集中方式 自立型 番積式 アナログ式 自動試験機能付き
2) 電源 AC・GC100V 予備電源内蔵
3) 系統数 4系統 636アドレス
4) 表示方式 a) デジタル表示部 火報 7桁×2窓 ガス漏れ 7桁×2窓 防排煙、諸表示 8桁×2窓
b) カラー液晶表示部 9型 種・階・番号表示 漢字、カナ、英数字メッセージ 警報表示 故障表示 ガイダンス表示
5) 警報 スピーカ、ブザー及び音声警報 (15メッセージ)
6) 操作方式 カラー液晶表示部タッチパネル、面光式スイッチ
7) 印字方式 漢字プリンター内蔵
8) 機能 a) 自動試験機能付き b) アナログ式感知器の感度切替機能付き (一括、種、階、ブロック別) c) 液晶画面ハードコピー機能 d) アナログ式感知器全点検機能 (過去5分、24時間、30日) e) 付属伝送装置接続機能
9) 移報 a) CRT出力用 RS232C ×1Ch b) 入力 無電圧a接点 ×48点 c) 出力 無電圧a接点 ×48点
10) 出力信号内訳 a) 非常放送設備 火災階別 (無電圧a接点) 8L 火災確定 (無電圧a接点) 1L b) 中央監視盤 火災代表 (無電圧a接点) 2L c) E.L.V設備 火災代表 (無電圧a接点) 1L d) 誘導灯信号装置 火災階別 (無電圧a接点) 2L e) 動力盤 ガス漏れ代表 (無電圧a接点) 1L
11) 回線内訳 ・火災表示 118L (一般警報区画 37L) (アドレス付感知器 81L) ・アドレス付感知器 防排煙連動専用 8L ・防火戸 16L ・防火シャッター 7L ・防煙たれ壁 9L ・SPアラーム弁 放出 7L ・SPポンプ 起動 1L ・SPポンプ 故障 1L ・SPポンプ 呼水増減水 1L ・ガス漏れ 4L
合計 171L
2 副受信機
本装置は、中央監視室に設置するGR型受信機より各種防災情報を受信し、火災発報時及び各種防災端末機器の作動時に、時刻と共に警報内容または作動機器のメッセージ表示をLCDにて行い監視する。また、電話ジャックを有し、防災センターとの連絡通話が可能とする。
1) 形式 壁掛型 LCD方式
2) 電源 AC100V 予備電源内蔵
3) 伝送方式 RS485
4) 表示方式 a) 液晶表示 モノクロLCDバックライト付き 漢字、かな、英数字メッセージ 40文字13行 b) 表示内容 火災・ガス漏れ・防排煙・諸表示
5) 電話 ジャック式

階別回線数表
3 防災監視操作盤
本装置は、建物全域を統括的に集中監視・制御するマン・マシーン装置で防災CRT、非常電話機、防災動力制御部等により構成される。
1) 外形 自立型
2) 電源 AC・GC100V UPS内蔵
3) 周辺機器 a) 防災CRT b) マウス c) 非常電話機 d) 火災通報装置 e) 防災動力制御部 f) 無停電電源装置 (UPS) 1kVA
4) 表示機能 建物全域に設置される各種防災機器の警報時及び作動時に平面図画面を自動映出し、火災地区や各種防災機器の作動状況をシンボルの色変、点滅にて表示する。同時に作動した機器の種別、状況等をメッセージ表示する。また、簡単な操作により緊急連絡先、取扱説明等のガイダンス画面に切替える事ができるものとする。
5) 操作機能 a) 非連動設定 b) 火災表示試験 c) 遠隔制御 d) 画面拡大縮小 e) CRTサイズ 17型カラーディスプレイ f) 電源 AC100V (UPSより供給) g) 操作方式 マウス h) 解像度 1280×1024ドット i) 表示色 フルカラー j) 画面枚数 20枚
7) 火災通報装置 a) 電源 AC・GC100V 予備電源内蔵 b) 通報先 119番を含め最大10宛先 c) 適用回線 一般加入回線
4 中継器盤
本装置は、各種防災端末機器とGR型受信機との間に介し、多重伝送方式により信号授受を行う。
1) 形式 壁掛型
2) 収容機器 自火報・防排煙・諸表示用中継器 幹線アダプター
3) 機能 防排煙制御系のトラブルをローカル毎に切り随す ことが可能な機能を備える。
4) 回線数 回線数表参照
5 地区音響は非常放送設備の音声警報によるものとする。
6 中継器 本装置は、中継器盤内に収容され、各種端末機器を接続し、多重伝送方式によりGR型受信機との信号授受を行う。
1) 自火報用 1回線/1アドレス
2) 防排煙・諸表示用 4回線/1アドレス
7 連動機器制御方式 防火戸 3種アドレス付感知器連動 2信号 アドレス付 防火シャッター 3種アドレス付感知器連動 2信号 アドレス付
8 圧電ブザーは、防火シャッター降下時鳴動とし、シャッターに内蔵するリミットスイッチにより降下後停止する (リミットスイッチ別途工事)
9 アドレス付感知器回線の配線は、全てHP1. 2-1Pとする。
10 特記なき配管配線は下記とする。 AE0. 9-2C (PF16) AE0. 9-2C AE0. 9-4C (PF16) AE0. 9-4C HP1. 2-2C (PF16) HP1. 2-2C HP1. 2-3C (PF16) HP1. 2-3C HP1. 2-4C (PF16) HP1. 2-4C

階	中継器盤番号	防火戸	防排煙	防煙たれ壁	スプリンクラー	ガス漏れ警報	ポンプ起動	故障・減水	諸表示・その他	系統
1F, 2F	3	6	RS-A-1	7	3					増築
2F	4	10	RS-2-1	6	6	2	1			
PHF	2									
2F	4	7	RS-2-2	8	3	1	2			3
1F		3								
1F	4		RS-1-1	7	1	2	2	3	1	2
1F, 2F	3	5	4	RS-1-2	4	1	1	2		4
1F	4	13	3	RS-1-3	10	3	3	2	1	3
1F天井裏	19									1
1F	3	1	RS-1-4	2	1	3	1			
合計	39	51	8	44	18	7	9	9	3	4

防災盤機器図



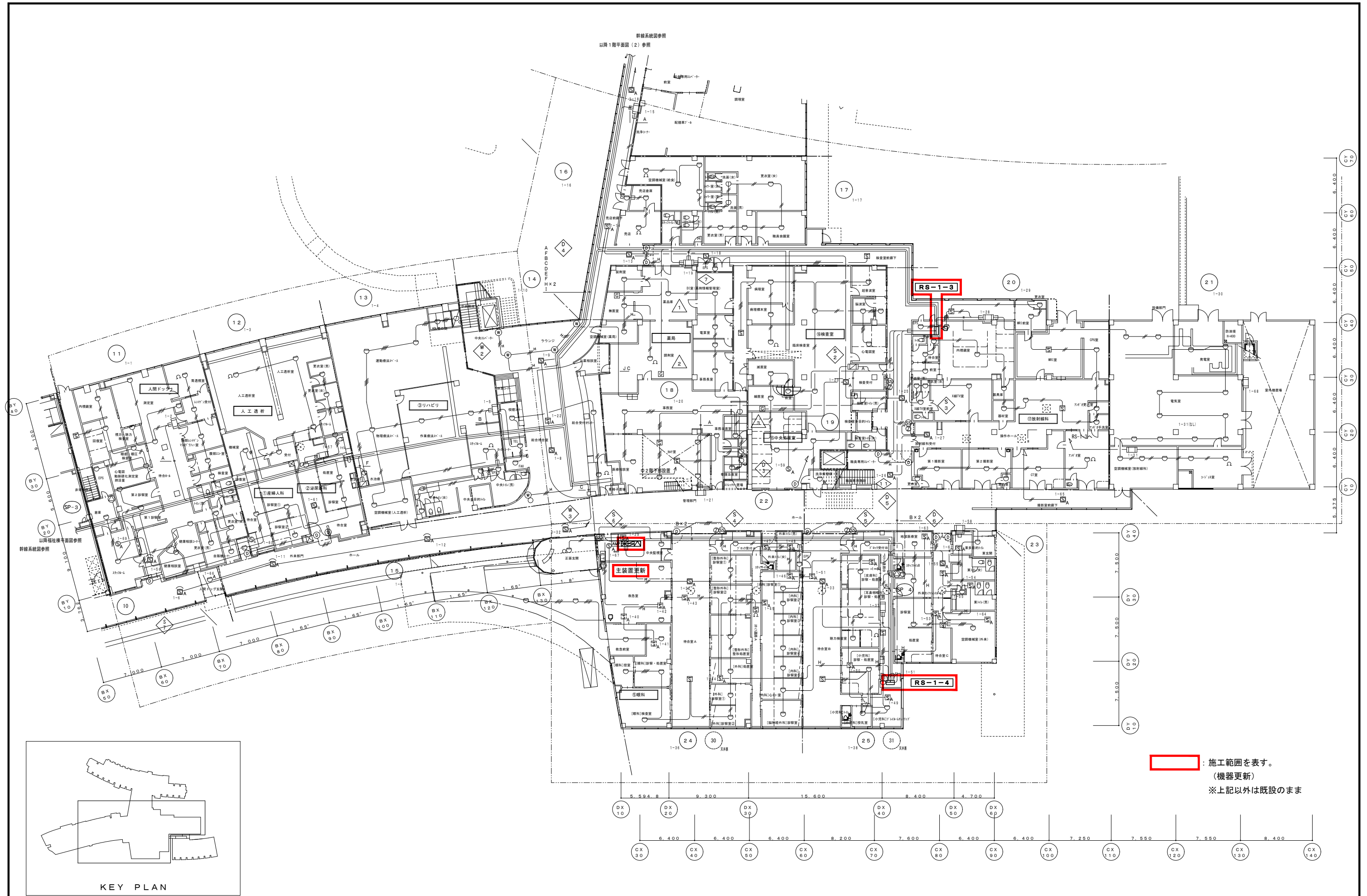
番号	名称	
1	ブラックパネル	
2	地区表示部	
3	表示・操作部	
4	受信機プリンター	感熱漢字
5	ガス検知器電源操作部	
6	ブラックパネル	
7	防災CRTモニタ	17型
8	防災CRT操作部	

撤去図

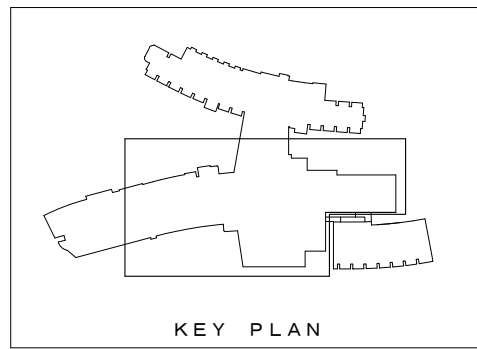
防排煙連動表	
防火戸No.	専用感知器番号
1F-1	2-10
	2-18
1F-2	4-5
	4-13
1F-3	1-59, 3-31
	1-13
1F-4	1-18
	1-25, 1-26
1F-5	1-55, 3-33
1F-6	
2F-1	3-60
	3-63
2F-2	3-63
	3-70
2F-3	3-58
	3-65
2F-4	3-65
	3-16
2F-5	3-68
2F-6	3-65, 3-72
2F-7	3-8, 3-13
2F-8	3-14, 3-20
2F-9	3-27, 3-33

防煙たれ壁連動表	
防煙たれ壁No.	専用感知器番号
1F-1	2-5, 2-6
1F-2	1-9, 3-11
1F-3	1-8, 3-32
1F-4	2-10
1F-5	4-3, 4-6
1F-6	4-2, 4-3
2F-1	3-56, 3-57
2F-2	3-75, 3-76
2F-3	3-5, 3-6

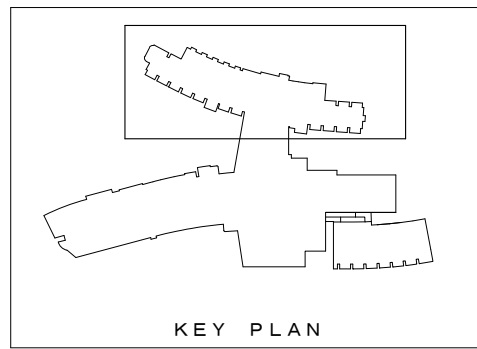
防火シャッター連動表	
防火シャッターNo.	専用感知器番号
1F-1	4-5, 4-9, 4-10, 4-11
	4-13, 4-14
1F-2	1-23, 1-25
1F-3	1-25, 1-27
1F-4	1-32, 3-31
1F-5	1-33, 3-33
1F-6	1-67
1F-7	1-6, 1-11, 1-12
	1-56, 1-60, 1-61



: 施工範囲を表す。
 (機器更新)
 ※上記以外は既設のまま



年度	設計年月日	工事名	図面名称	縮尺	建築士法第20条第1項に基づく表示
令和4年度	令和4年10月	令和4年度 豊後大野市民病院消防設備更新工事	自動火災報知設備 1階平面図(1)	A1:1/200 A3:1/400	(株) 矢野設備設計 〒870-0921 大分市萩原3丁目16番3号 PHONE 097-551-2302 一級建築士 第352916号 矢野 久
					No. E-13




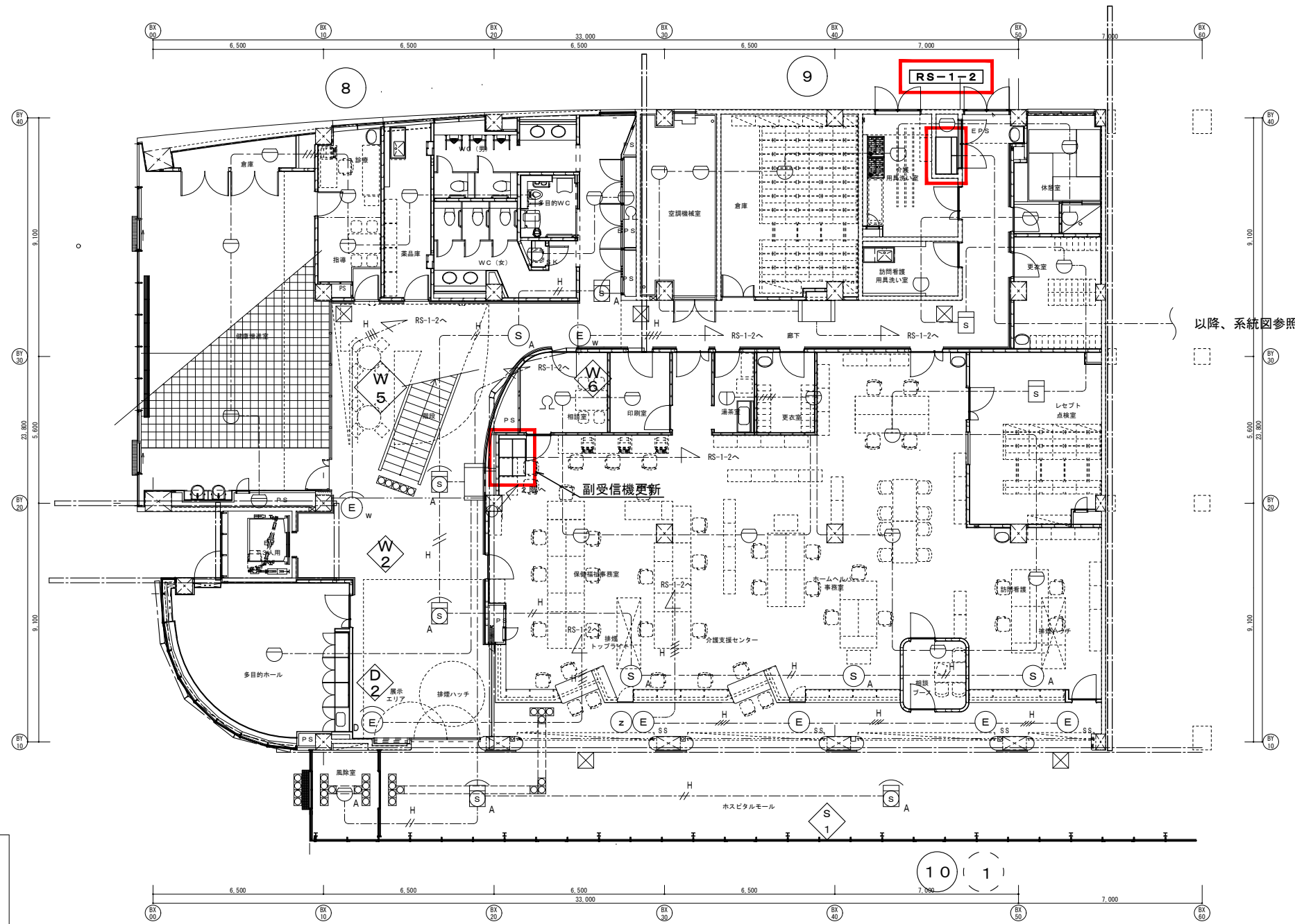
: 施工範囲を表す。
 (機器更新)
 ※上記以外は既設のまま

年度	設計年月日	工事名	図面名称	縮尺	建築士法第20条第1項に基づく表示	No. E-14
令和4年度	令和4年10月	令和4年度 豊後大野市民病院消防設備更新工事	自動火災報知設備 1階平面図(2)	A1:1/200 A3:1/400	(株) 矢野設備設計 <small>〒870-0921 大分市萩原3丁目16番3号 PHONE 097-551-2302 一級建築士 第352916号 矢野 久</small>	



: 施工範囲を表す。
 (機器更新)
 ※上記以外は既設のまま

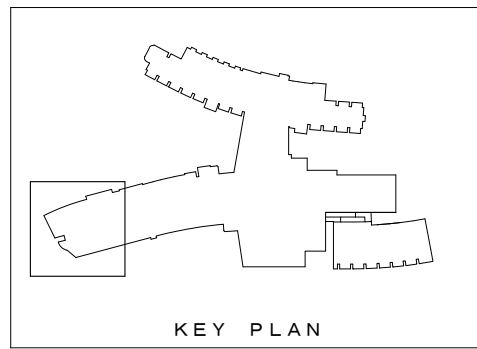
年度	設計年月日	工事名	図面名称	縮尺	建築士法第20条第1項に基づく表示	 (株) 矢野設備設計 <small>〒870-0921 大分市萩原3丁目16番3号 PHONE 097-551-2302 一級建築士 第352916号 矢野 久</small>	No. E-15
令和4年度	令和4年10月	令和4年度 豊後大野市民病院消防設備更新工事	自動火災報知設備 1階平面図	A1:1/100			
			(増築棟)	A3:1/200			




以降、系統図参照

1階平面詳細図 1:100

施工範囲を表す。
(機器更新)
※上記以外は既設のまま




年度	設計年月日	工事名	図面名称	縮尺	建築士法第20条第1項に基づく表示	 (株) 矢野設備設計 〒870-0921 大分市萩原3丁目16番3号 PHONE 097-551-2302 一級建築士 第352916号 矢野 久	No. E-16
令和4年度	令和4年10月	令和4年度 豊後大野市民病院消防設備更新工事	自動火災報知設備設備 1階平面図	A1:1/100			
			(保健福祉センター)	A3:1/200			



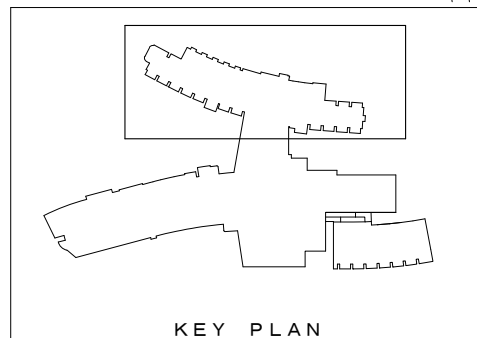
: 施工範囲を表す。
 (機器更新)
 ※上記以外は既設のまま

年度	設計年月日	工事名
令和4年度	令和4年10月	令和4年度 豊後大野市民病院消防設備更新工事

図面名称	縮尺
自動火災報知設備 2階平面図(1)	A1:1/200 A3:1/400

建築士法第20条第1項に基づく表示

(株) 矢野設備設計
〒870-0921 大分県原3丁目16番3号 PHONE 097-551-2302
一級建築士 第352916号 矢野 久

No. E-17

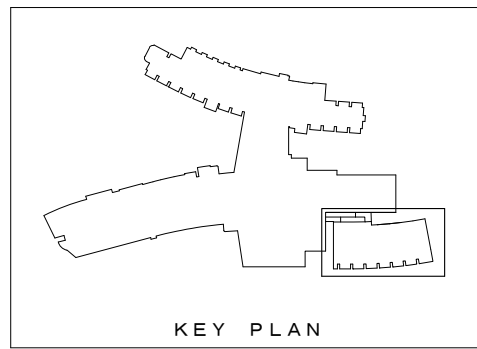



: 施工範囲を表す。
 (機器更新)
 ※上記以外は既設のまま

年度	設計年月日	工事名	図面名称	縮尺	建築士法第20条第1項に基づく表示	No. E-18
令和4年度	令和4年10月	令和4年度 豊後大野市民病院消防設備更新工事	自動火災報知設備 2階平面図(2)	A1:1/200 A3:1/400	(株) 矢野設備設計 〒870-0921 大分市萩原3丁目16番3号 PHONE 097-551-2302 一級建築士 第352916号 矢野 久	



 : 施工範囲を表す。
 (機器更新)
 ※上記以外は既設のまま



年度	設計年月日	工事名	図面名称	縮尺	建築士法第20条第1項に基づく表示	 (株) 矢野設備設計 <small>〒870-0921 大分県原3丁目16番3号 PHONE 097-551-2302 一級建築士 第352916号 矢野 久</small>	No. <u>E-19</u>
令和4年度	令和4年10月	令和4年度 豊後大野市民病院消防設備更新工事	自動火災報知設備 2階平面図	A1:1/100			
			(増築棟)	A3:1/200			